

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	信託期間は2018年1月31日から2027年12月15日までです。	
運用方針	投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	モビリティ関連 世界株式戦略ファンド	下記のマザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	モビリティ関連 世界株式戦略マザーファンド	日本を含む世界各国の金融商品取引所等に上場(上場予定を含みます。)している株式(預託証券(DR)を含みます。以下同じ。)を主要投資対象とします。
組入制限	モビリティ関連 世界株式戦略ファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	モビリティ関連 世界株式戦略マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年1回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して分配金額を決定します。ただし、分配を行わないことがあります。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。	

モビリティ関連 世界株式戦略ファンド (愛称:モビリティ革命)

運用報告書(全体版)

第3期(決算日 2020年12月15日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未满是切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 式 組 入 率	株 式 先 物 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分 配	込 金	騰 落 率				
設定日(2018年 1月31日)	円 10,000	円 -	% -	% -	% -	% -	百万円 200	
第1期(2018年12月17日)	7,311	0	△26.9	92.5	-	-	248	
第2期(2019年12月16日)	8,411	0	15.0	95.0	-	-	285	
第3期(2020年12月15日)	11,848	0	40.9	92.9	-	-	356	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は「買建比率-売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率			
(当 期 首) 2019年12月16日	円 8,411	% -	% 95.0	% -	% -	% -
12月末	8,536	1.5	92.4	-	-	-
2020年 1月末	8,590	2.1	94.7	-	-	-
2月末	8,015	△4.7	94.4	-	-	-
3月末	6,967	△17.2	93.8	-	-	-
4月末	8,047	△4.3	92.1	-	-	-
5月末	8,464	0.6	93.5	-	-	-
6月末	9,095	8.1	95.1	-	-	-
7月末	9,484	12.8	90.5	-	-	-
8月末	10,305	22.5	90.8	-	-	-
9月末	10,112	20.2	93.3	-	-	-
10月末	10,328	22.8	90.1	-	-	-
11月末	11,803	40.3	91.1	-	-	-
(当 期 末) 2020年12月15日	11,848	40.9	92.9	-	-	-

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

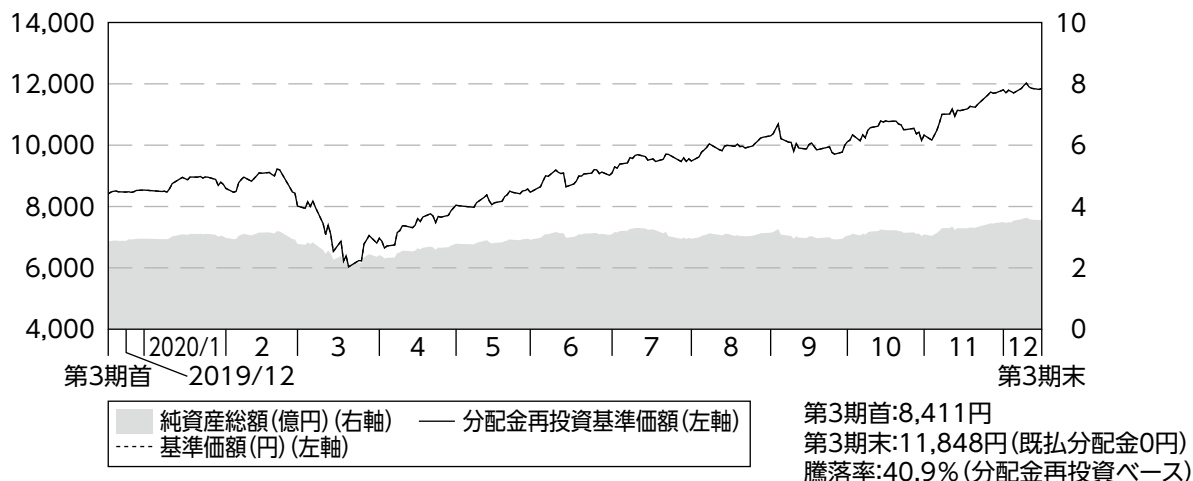
(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は「買建比率-売建比率」で算出しております。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2019年12月16日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

<2019年12月~2020年5月末>

グローバル株式市場は、堅調な企業業績を背景に2019年末から2020年1月にかけて上昇を続けました。一方、2月に入ると新型コロナウイルスの世界的な感染拡大とこれに伴う景気後退懸念から株式市場は急落しました。4月以降は、感染拡大ペースの鈍化を受けた段階的な経済活動の再開や各国の景気刺激策への期待を背景に株式市場は上昇し年初来の下落幅を縮小させました。このような環境下、半導体株やハイテク関連株が上昇し基準価額にプラスに寄与しました。外国為替市場では米ドルに対して円高が進行し、基準価額にマイナスに影響しました。

<2020年6月~期末>

グローバル株式市場は、新型コロナウイルスが感染ペースの鈍化と再拡大を繰り返す中、段階的な経済活動の再開、ワクチンの早期実用化への期待を背景に上昇を続け期末を迎えました。このような環境下、電気自動車関連株や半導体株が幅広く上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。外国為替市場では米ドルに対して円高が進行し、基準価額にマイナスに影響しました。

投資環境

グローバル株式市場は、堅調な企業業績を背景に2020年1月まで上昇を続けたものの、2月以降は新型コロナウイルスの感染拡大と世界的な景気後退懸念を背景に大幅に下落しました。一方、4月に入ると段階的な経済活動の再開や各国の景気刺激策を背景に上昇に転じました。その後は、新型コロナウイルスの感染拡大ペースの鈍化と再拡大が繰り返される中、段階的な経済活動の再開、ワクチンの早期実用化への期待などを背景に株式市場は上昇を続け期末を迎えました。

外国為替市場では、景気減速懸念を背景とする米国長期金利の低下を受け、米ドルに対して円高が進行し、基準価額にマイナスに影響しました。

当ファンドのポートフォリオ

「モビリティ関連 世界株式戦略マザーファンド」受益証券をほぼ100%組み入れ、運用しました。マザーファンドの運用経過は次の通りです。

【「モビリティ関連 世界株式戦略マザーファンド」の運用経過】

日本を含む世界各国の上場企業の中からモビリティ関連企業を選定し、個別企業のファンダメンタルズ分析などを行い、市場成長力や企業成長力などに優れる企業を選別して投資しました。また、サブ・テーマをEV（電気自動車）、AV（自動運転車）、CC（コネクテッド・カー）、S（シェアリング）としています。

当期末時点で、国・地域別では米国、香港、韓国、ドイツなどを組入上位としました。また、期中には日本や香港の組入比率を引き下げ、韓国やドイツなどの組入比率を引き上げました。投資テーマ別では、EV、CCなどを組入上位としました。

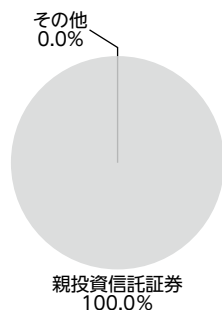
当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

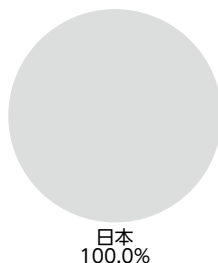
	当期末
	2020年12月15日
モビリティ関連 世界株式戦略マザーファンド	100.0%
その他	0.0%
組入ファンド数	1

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

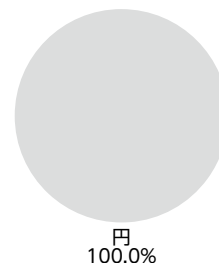
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

分配金

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第3期	
	2019年12月17日~2020年12月15日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	(—)
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,260

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)—印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

モビリティ関連 世界株式戦略マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所等に上場(上場予定を含みます。)している株式(預託証券(DR)を含みます。)に投資します。

ポートフォリオの構築は、自動車・鉄道・航空機等の移動手段(モビリティ)に関わる技術の発展によって業績面で恩恵を受けることが期待される銘柄を中心に、個別銘柄の成長性や株価の割安度等に係る評価・分析に基づき行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2019年12月17日~2020年12月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	155円	1.700%	(a) 信託報酬＝[期中の平均基準価額]×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,145円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(75)	(0.823)	
(販売会社)	(75)	(0.823)	
(受託会社)	(5)	(0.055)	
(b) 売買委託手数料	20	0.223	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(20)	(0.223)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(商品)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	7	0.079	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(7)	(0.079)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	24	0.261	(d) その他費用＝ $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託預入に係る手数料等
(保管費用)	(23)	(0.254)	
(監査費用)	(0)	(0.005)	
(その他)	(0)	(0.002)	
合計	206	2.263	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

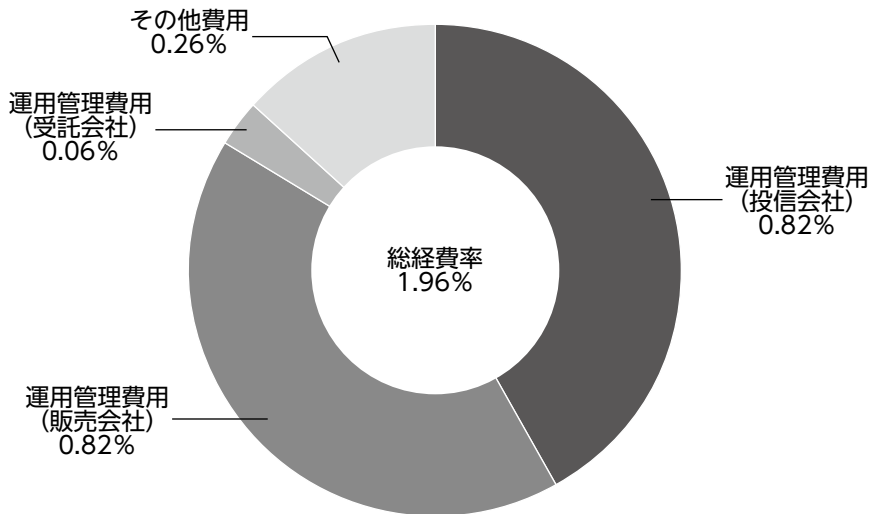
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

<参考情報>

総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.96%です。



(注1)各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<親投資信託受益証券の設定、解約状況>

	当 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
モビリティ関連 世界株式戦略マザーファンド	千口 17,377	千円 18,321	千口 60,146	千円 61,134

株式売買比率

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

<モビリティ関連 世界株式戦略マザーファンド>

項 目	当 期
(a) 当 期 中 の 株 式 売 買 金 額	443,858千円
(b) 当 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	275,190千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	1.61

(注1) (b) 当期中の平均組入株式時価総額は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) (c) 売買高比率は小数第3位以下を切り捨てております。

利害関係人*との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
金 銭 信 託	百万円 0.427212	百万円 0.427212	% 100.0	百万円 0.427212	百万円 0.427212	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	394	38	9.6	392	38	9.7

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<モビリティ関連 世界株式戦略マザーファンド>

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
為 替 直 物 取 引	百万円 197	百万円 65	% 33.0	百万円 219	百万円 86	% 39.3
金 銭 信 託	0.549885	0.549885	100.0	0.549885	0.549885	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	989	92	9.3	990	92	9.3

<平均保有割合 100.0%>

(注1) 平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

* 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

当期首残高 (元)	当期設定 元	当期解約 元	当期末残高 (元)	取引の理由
千円 200,000	千円 -	千円 -	千円 200,000	当初設定時における取得

組入資産の明細

<親投資信託残高>

	当期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
モビリティ関連 世界株式戦略マザーファンド	330,396	287,627	356,571

(注)親投資信託の当期末現在の受益権総口数は、287,627千口です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
モビリティ関連 世界株式戦略マザーファンド	356,571	98.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	4,449	1.2
投 資 信 託 財 産 総 額	361,020	100.0

(注1)モビリティ関連 世界株式戦略マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(335,255千円)の投資信託財産総額(356,628千円)に対する比率は94.0%です。

(注2)外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売相場場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=104.12円

1イギリスポンド=138.93円

1ノルウェークローネ=11.94円

1シンガポールドル=78.10円

1インドルピー=1.42円

1カナダドル=81.64円

1スイスフラン=117.46円

1デンマーククローネ=17.01円

1韓国ウォン=0.0954円

1香港・オフショア人民元=15.95円

1ユーロ=126.60円

1スウェーデンクローナ=12.41円

1香港ドル=13.43円

1新台湾ドル=3.70円

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2020年12月15日現在
(A)資 産	361,020,033円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	4,398,762
モビリティ関連世界株式戦略 マザーファンド(評価額)	356,571,989
未 収 入 金	49,282
(B)負 債	4,286,266
未 払 解 約 金	1,589,609
未 払 信 託 報 酬	2,688,044
未 払 利 息	4
そ の 他 未 払 費 用	8,609
(C)純 資 産 総 額(A-B)	356,733,767
元 本	301,080,854
次 期 繰 越 損 益 金	55,652,913
(D)受 益 権 総 口 数	301,080,854口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,848円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2019年12月17日 至 2020年12月15日
(A)配 当 等 収 益	△624円
受 取 利 息	4
支 払 利 息	△628
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	105,467,677
売 買 益	113,732,689
売 買 損	△8,265,012
(C)信 託 報 酬 等	△5,109,932
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	100,357,121
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△32,521,469
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	△12,182,739
(配 当 等 相 当 額)	(218,278)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△12,401,017)
(G) 計 (D+E+F)	55,652,913
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	55,652,913
追 加 信 託 差 損 益 金	△12,182,739
(配 当 等 相 当 額)	(225,895)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△12,408,634)
分 配 準 備 積 立 金	67,835,652

- (注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は339,869,446円、期中追加設定元本額は18,154,664円、期中一部解約元本額は56,943,256円です。

※分配金の計算過程

項 目	当 期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	1,863,459円
(B) 有価証券売買等損益額(費用控除後・繰越欠損金補填後)	64,285,855円
(C) 収益調整金額	225,895円
(D) 分配準備積立金額	1,686,338円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	68,061,547円
(F) 期末残存口数	301,080,854口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり)(E/F×10,000)	2,260円
(H) 分配金額(1万口当たり)	－円
(I) 収益分配金金額(F×H/10,000)	－円

お知らせ

該当事項はありません。

モビリティ関連 世界株式戦略マザーファンド

運用報告書

第3期（決算日 2020年12月15日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2018年1月31日から無期限です。
運用方針	投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	日本を含む世界各国の金融商品取引所等に上場(上場予定を含みます。)している株式(預託証券(DR)を含みます。以下同じ。)を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未滿は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 中 騰 落 率		株 組 比	式 入 率	株 先 比	式 物 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		騰	落						
設定日(2018年 1月31日)	円 10,000	% —	% —	% —	% —	% —	% —	% —	百万円 200
第1期(2018年12月17日)	7,391	△26.1	92.5	—	—	—	—	—	248
第2期(2019年12月16日)	8,649	17.0	95.0	—	—	—	—	—	285
第3期(2020年12月15日)	12,397	43.3	92.9	—	—	—	—	—	356

(注)株式先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 比	式 入 率	株 先 比	式 物 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		騰	落						
(当 期 首) 2019年12月16日	円 8,649	% —	% 95.0	% —	% —	% —	% —	% —	% —
12月末	8,784	1.6	92.4	—	—	—	—	—	—
2020年 1月末	8,852	2.3	94.7	—	—	—	—	—	—
2月末	8,270	△4.4	94.4	—	—	—	—	—	—
3月末	7,199	△16.8	93.9	—	—	—	—	—	—
4月末	8,327	△3.7	92.2	—	—	—	—	—	—
5月末	8,770	1.4	93.6	—	—	—	—	—	—
6月末	9,437	9.1	95.2	—	—	—	—	—	—
7月末	9,852	13.9	90.6	—	—	—	—	—	—
8月末	10,721	24.0	90.8	—	—	—	—	—	—
9月末	10,540	21.9	93.3	—	—	—	—	—	—
10月末	10,781	24.7	90.1	—	—	—	—	—	—
11月末	12,342	42.7	91.1	—	—	—	—	—	—
(当 期 末) 2020年12月15日	12,397	43.3	92.9	—	—	—	—	—	—

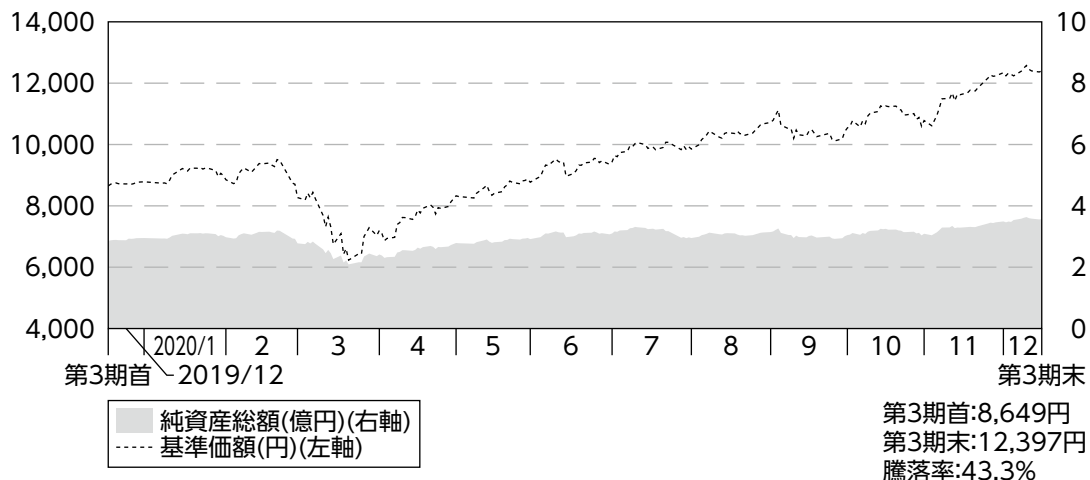
(注1)騰落率は期首比です。

(注2)株式先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



基準価額の主な変動要因

<2019年12月~2020年5月末>

グローバル株式市場は、堅調な企業業績を背景に2019年末から2020年1月にかけて上昇を続けました。一方、2月に入ると新型コロナウイルスの世界的な感染拡大とこれに伴う景気後退懸念から株式市場は急落しました。4月以降は、感染拡大ペースの鈍化を受けた段階的な経済活動の再開や各国の景気刺激策への期待を背景に株式市場は上昇し年初来の下落幅を縮小させました。このような環境下、半導体株やハイテク関連株が上昇し基準価額にプラスに寄与しました。外国為替市場では米ドルに対して円高が進行し、基準価額にマイナスに影響しました。

<2020年6月~期末>

グローバル株式市場は、新型コロナウイルスが感染ペースの鈍化と再拡大を繰り返す中、段階的な経済活動の再開、ワクチンの早期実用化への期待を背景に上昇を続け期末を迎えました。このような環境下、電気自動車関連株や半導体株が幅広く上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。外国為替市場では米ドルに対して円高が進行し、基準価額にマイナスに影響しました。

投資環境

グローバル株式市場は、堅調な企業業績を背景に2020年1月まで上昇を続けたものの、2月以降は新型コロナウイルスの感染拡大と世界的な景気後退懸念を背景に大幅に下落しました。一方、4月に入ると段階的な経済活動の再開や各国の景気刺激策を背景に上昇に転じました。その後は、新型コロナウイルスの感染拡大ペースの鈍化と再拡大が繰り返される中、段階的な経済活動の再開、ワクチンの早期実用化への期待などを背景に株式市場は上昇を続け期末を迎えました。

外国為替市場では、景気減速懸念を背景とする米国長期金利の低下を受け、米ドルに対して円高が進行し、基準価額にマイナスに影響しました。

当ファンドのポートフォリオ

日本を含む世界各国の上場企業の中から、時価総額を勘案した上でモビリティ関連企業を選定し、個別企業のファンダメンタルズ分析、バリュエーション分析などを行い、市場成長力や企業成長力などに優れる企業を選別して投資しました。また、サブ・テーマをEV(電気自動車)、AV(自動運転車)、CC(コネクテッド・カー)、S(シェアリング)としています。

当期末時点で、国・地域別では米国、香港、韓国、ドイツなどを組入上位としました。また、期中には日本や香港の組入比率を引き下げ、韓国やドイツなどの組入比率を引き上げました。投資テーマ別では、EV、CCなどを組入上位としました。また、期中にはCCの組入比率を引き下げ、EVの組入比率を引き上げました。

当ファンドの組入資産の内容

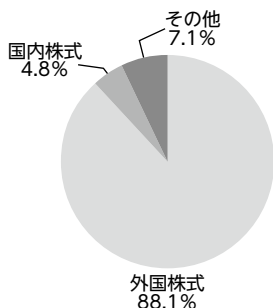
○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	NVIDIA CORP	アメリカ	6.2%
2	ON SEMICONDUCTOR CORP	アメリカ	4.0%
3	INFINEON TECHNOLOGIES	ドイツ	3.9%
4	TESLA INC	アメリカ	3.7%
5	APTIV PLC	ジャージー	3.6%
6	VISTEON CORP	アメリカ	3.3%

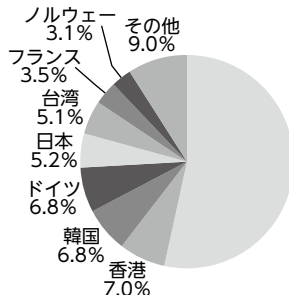
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	AIRBUS SE	オランダ	3.3%
8	MICROSOFT CORP	アメリカ	3.1%
9	GENERAL MOTORS CO	アメリカ	3.0%
10	CARVANA CO	アメリカ	2.9%
組入銘柄数		35	

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

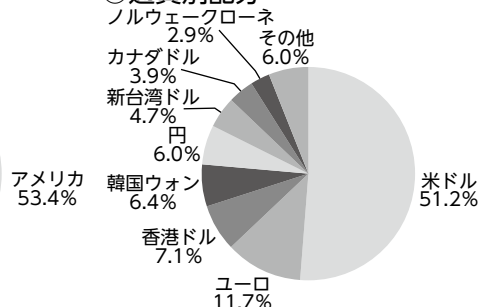
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定していません。

今後の運用方針

主として日本を含む世界各国の金融商品取引所等に上場(上場予定を含みます。)している株式(預託証券(DR)を含みます。)に投資します。

ポートフォリオの構築は、自動車・鉄道・航空機等の移動手段(モビリティ)に関わる技術の発展によって業績面で恩恵を受けることが期待される銘柄を中心に、個別銘柄の成長性や株価の割安度等に係る評価・分析に基づき行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2019年12月17日~2020年12月15日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (投資信託証券) (商品) (先物・オプション)	21円 (21) (-) (-) (-) (-) (-)	0.223% (0.223) (-) (-) (-) (-) (-)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (公社債) (投資信託証券)	8 (8) (-) (-) (-) (-)	0.079 (0.079) (-) (-) (-) (-)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	24 (24) (-) (0)	0.256 (0.254) (-) (0.002)	(c) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託預入に係る手数料等
合計	53	0.558	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(9,489円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

<株 式>

		当 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株 0.6	千円 5,764	千株 7	千円 25,460
外国	ア メ リ カ	百株 146 (1)	千米ドル 456 (-)	百株 94	千米ドル 1,010
	カ ナ ダ	16	千カナダドル 88	15	千カナダドル 169
	ド イ ツ	47 (10)	千ユーロ 153 (0.27942)	2 (10)	千ユーロ 34 (0.27942)
	オ ラ ン ダ	10	69	10	81
	ノ ル ウ ェ ー	350	千ノルウェークローネ 706	—	千ノルウェークローネ —
	デ ン マ ー ク	2	千デンマーククローネ 196	—	千デンマーククローネ —
	香 港	724	千香港ドル 1,718	1,022	千香港ドル 2,442
	韓 国	25	千韓国ウォン 270,872	7	千韓国ウォン 55,229
	台 湾	390 (-)	千新台幣ドル 8,902 (△27)	460	千新台幣ドル 13,737
	イ ン ド	600	千インドルピー 5,210	—	千インドルピー —
中 国 オ フ シ ョ ア	20	千香港・オフショア人民元 497	—	千香港・オフショア人民元 —	

(注1)金額は受渡代金です。

(注2) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買比率

<株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合>

項 目	当 期
(a) 当 期 中 の 株 式 売 買 金 額	443,858千円
(b) 当 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	275,190千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.61

(注1) (b) 当期中の平均組入株式時価総額は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) (c) 売買高比率は小数第3位以下を切り捨てております。

利害関係人[※]との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	197	65	33.0	219	86	39.3
金 銭 信 託	0.549885	0.549885	100.0	0.549885	0.549885	100.0
コーラル・ローン	989	92	9.3	990	92	9.3

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

組入資産の明細

<国内株式(上場株式)>

銘	柄	当期首(前期末)	当 期		末
		株 数 (千株)	株 数 (千株)	評 価 額 (千円)	評 価 額 (千円)
化学(60.2%)					
信越化学工業		—	0.6		10,296
機械(—%)					
オプトラン		1.4	—		—
電気機器(39.8%)					
イビデン		4.8	—		—
日本電産		0.2	—		—
ソニー		0.7	0.7		6,811
情報・通信業(—%)					
ソフトバンクグループ		1.2	—		—
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	8	1		17,107
		5	2		<4.8%>

(注1)銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注2)合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

<外国株式(上場、登録株式)>

銘柄	当期首(前期末)		当 期 末		業 種	
	株 数 (百株)	株 数 (百株)	価 値			
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額 (千円)		
(アメリカ)			千米ドル			
AMPHENOL CORPORATION	6	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
PROGRESSIVE CORP	8	—	—	—	保険	
CIENA CORP	—	19	90	9,462	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
VISA INC-CLASS A SHARES	3	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
FLEETCOR TECHNOLOGIES INC	2	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
GENERAL MOTORS CO	—	25	104	10,833	自動車・自動車部品	
APTIV PLC	6	10	121	12,666	自動車・自動車部品	
WEX INC	3	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
NIO INC - ADR	—	24	98	10,240	自動車・自動車部品	
GRUBHUB INC	7	—	—	—	小売	
KEYSIGHT TECHNOLOGIES INC	7	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CARVANA CO	—	4	100	10,452	小売	
AMAZON.COM	0.51	0.3	94	9,861	小売	
ANSYS INC	2	2	68	7,150	ソフトウェア・サービス	
APPLIED MATERIALS	12	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
BALLARD POWER SYSTEMS INC	—	40	73	7,679	資本財	
NVIDIA CORP	5	4	212	22,171	半導体・半導体製造装置	
INTEL CORP	10	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
ON SEMICONDUCTOR CORP	55	45	138	14,440	半導体・半導体製造装置	
MICROSOFT CORP	9	5	107	11,151	ソフトウェア・サービス	
SYNOPSYS INC	4	3	71	7,461	ソフトウェア・サービス	
VESTEON CORP	—	9	112	11,724	自動車・自動車部品	
TESLA INC	—	2	127	13,323	自動車・自動車部品	
BROADCOM INC	3	2	82	8,575	半導体・半導体製造装置	
NUTANIX INC - A	23	30	94	9,814	ソフトウェア・サービス	
小 計	株 数 銘 柄 数	株 数 銘 柄 数	171 18	224 16	1,700 —	177,008 <49.6%>
(カナダ)			千カナダドル			
DESCARTES SYSTEMS GRP/THE	—	8	57	4,715	ソフトウェア・サービス	
KINAXIS INC	10	3	52	4,298	ソフトウェア・サービス	
小 計	株 数 銘 柄 数	株 数 銘 柄 数	10 1	11 2	110 —	9,013 <2.5%>
(ドイツ)			千ユーロ			
INFINEON TECHNOLOGIES	—	37	108	13,794	半導体・半導体製造装置	
MTU AERO ENGINES AG	2	—	—	—	資本財	
KION GROUP AG	—	10	69	8,740	資本財	
国 小 計	株 数 銘 柄 数	株 数 銘 柄 数	2 1	47 2	178 —	22,535 <6.3%>
(オランダ)						
AIRBUS SE	4	10	92	11,653	資本財	
JUST EAT TAKEAWAY	6	—	—	—	小売	
国 小 計	株 数 銘 柄 数	株 数 銘 柄 数	10 2	10 1	92 —	11,653 <3.3%>
ユーロ計	株 数 銘 柄 数	株 数 銘 柄 数	13 3	57 3	270 —	34,188 <9.6%>
(ノルウェー)			千ノルウェークローネ			
NEL ASA	—	350	852	10,175	資本財	
小 計	株 数 銘 柄 数	株 数 銘 柄 数	— 1	350 —	852 —	10,175 <2.9%>
(デンマーク)			千デンマーククローネ			
VESTAS WIND SYSYEMS	—	2	253	4,315	資本財	
小 計	株 数 銘 柄 数	株 数 銘 柄 数	— 1	2 —	253 —	4,315 <1.2%>

銘柄	当期末(前期末)		期 末		業 種
	株 数 (百株)	株 数 (百株)	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額 (千円)	
(香港)			千香港ドル		
ASM PACIFIC TECHNOLOGY	79	—	—	—	半導体・半導体製造装置
BYD CO LTD-H	50	—	—	—	自動車・自動車部品
WEICHAI POWER CO LTD-H	—	400	600	8,068	資本財
TENCENT HOLDINGS LTD	14	8	456	6,134	メディア・娯楽
CHINA RAILWAY CONSTRUCTIO-H	550	—	—	—	資本財
MEITUAN-CLASS B	37	24	678	9,108	小売
小 計	株 数 銘柄 数	730 5	432 3	1,735 —	23,312 <6.5%>
(韓国)			千韓国ウォン		
HYUNDAI MOTOR CO LTD-PFD	—	8	70,320	6,708	自動車・自動車部品
HYUNDAI MOTOR CO	—	4	75,600	7,212	自動車・自動車部品
ECOPRO BM CO LTD	—	6	91,560	8,734	資本財
小 計	株 数 銘柄 数	— —	18 3	237,480 —	22,655 <6.4%>
(台湾)			千新台幣ドル		
CHROMA ATE INC	—	140	2,471	9,142	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MEDIATEK INC	—	30	2,106	7,792	半導体・半導体製造装置
SILERGY CORP	30	—	—	—	半導体・半導体製造装置
TAIWAN UNION TECHNOLOGY CORP	210	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数 銘柄 数	240 2	170 2	4,577 —	16,934 <4.7%>
(インド)			千インドルピー		
ASHOK LEYLAND LIMITED	—	600	5,709	8,106	資本財
小 計	株 数 銘柄 数	— —	600 1	5,709 —	8,106 <2.3%>
(中国オフショア)			千香港・オフショア人民元		
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	—	20	532	8,485	資本財
小 計	株 数 銘柄 数	— —	20 1	532 —	8,485 <2.4%>
合 計	株 数 銘柄 数	1,164 29	1,884 33	— —	314,197 <88.1%>

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
	331,304	92.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	25,324	7.1
投 資 信 託 財 産 総 額	356,628	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(335,255千円)の投資信託財産総額(356,628千円)に対する比率は94.0%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=104.12円

1イギリスポンド=138.93円

1ノルウェークローネ=11.94円

1シンガポールドル=78.10円

1インドルピー=1.42円

1カナダドル=81.64円

1スイスフラン=117.46円

1デンマーククローネ=17.01円

1韓国ウォン=0.0954円

1香港・オフショア人民元=15.95円

1ユーロ=126.60円

1スウェーデンクローナ=12.41円

1香港ドル=13.43円

1新台幣ドル=3.70円

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2020年12月15日現在
(A)資 産	356,628,595円
コール・ローン等	25,316,758
株 式(評価額)	331,304,939
未 収 配 当 金	6,898
(B)負 債	49,286
未 払 解 約 金	49,282
未 払 利 息	4
(C)純 資 産 総 額(A-B)	356,579,309
元 本	287,627,643
次 期 繰 越 損 益 金	68,951,666
(D)受 益 権 総 口 数	287,627,643口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,397円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2019年12月17日 至 2020年12月15日
(A)配 当 等 収 益	2,094,453円
受 取 配 当 金	2,086,322
受 取 利 息	10,267
支 払 利 息	△2,136
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	112,270,618
売 買 益	143,281,598
売 買 損	△31,010,980
(C)そ の 他 費 用	△746,913
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	113,618,158
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△44,622,912
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	944,944
(G)解 約 差 損 益 金	△988,524
(H) 計 (D+E+F+G)	68,951,666
次 期 繰 越 損 益 金(H)	68,951,666

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注3) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は330,396,964円、期中追加設定元本額は17,377,044円、期中一部解約元本額は60,146,365円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

モビリティ関連 世界株式戦略ファンド

287,627,643円

お知らせ

該当事項はありません。